

# 万葉・和歌文化広域連携プロジェクト

## — 泉佐野市を核とする全国展開型文化振興モデル —

### 寄附募集にあたって

万葉集や和歌に代表される日本の言葉文化を、泉佐野市から次世代へ、そして世界へ発信する取組です。企業版ふるさと納税を通じて、地域文化の継承、教育、観光、国際交流に広がる本事業をぜひご支援ください。

### 事業概要

本事業は、泉佐野市を文化発信の拠点都市として位置づけ、万葉集や和歌に代表される「やまと言葉文化」を、地域づくり、教育、観光、国際交流へと展開する取組です。

万葉集や和歌は、日本の自然観、季節感、祈り、旅、土地の記憶を今に伝える大切な文化資源です。本事業では、これらを単に「読む文化」として保存するだけでなく、地域を学び、歩き、体験し、国内外へ伝える文化資源として再編集します。

泉佐野市を核として、近畿圏及び全国の関係地域、教育機関、文化団体、企業等との連携を進め、やまと言葉文化を未来へつなぐ広域的な文化ネットワークの形成を目指します。

### この事業で実現したいこと

本事業では、次の4つの取組を柱とします。

第一に、泉佐野市を、万葉・和歌文化の発信・連携拠点として位置づけます。

第二に、泉佐野市及び周辺地域の歴史、景観、街道、信仰、文学資源等を調査・整理し、地域に残る文化資源をわかりやすく可視化します。

第三に、万葉集や和歌を、現代語訳や英訳を通じて再提示し、訪日客や海外関係者にも届く国際文化発信を行います。

第四に、近畿圏及び全国の関係地域との連携を通じ、泉佐野市を核とした広域的な文化ネットワークを形成します。

# 主な事業内容

## 1 万葉集等の現代語訳・英訳を活用した発信

万葉集をはじめとする日本の古典詩歌について、原文、現代語訳、英訳を活用し、その魅力を現代の人々や海外の方々にもわかりやすく伝えます。

特に、英語による発信を重視し、日本文化の奥行きを訪日客や海外関係者に届ける基盤を整えます。

## 2 地域文化資源の調査・整理

泉佐野市及び周辺地域に残る歴史、景観、街道、信仰、文学資源等を調査・整理し、万葉・和歌文化との関係性を明らかにします。

地域に眠る文化資源を再発見し、まちの魅力として発信できる形に整えます。

## 3 教育・普及コンテンツの整備

学校教育、地域学習、観光案内等で活用できる教材、解説資料、普及ツール、デジタルコンテンツ等を整備します。

子どもから大人まで、幅広い世代が万葉・和歌文化に親しめる機会をつくれます。

## 4 周遊型文化体験の造成

地域資源を点ではなく線と面で結び、ことばを通じて地域の魅力を体感できる周遊型文化体験プログラムを造成します。

地域を歩き、学び、感じる体験を通じて、文化観光の質的向上を図ります。

## 5 交流型イベントの実施

朗読会、講座、文化交流イベント等をモデル的に実施し、万葉・和歌文化を通じた交流機会を創出します。

実施後は参加者の反応や効果を検証し、より良い事業展開につなげます。

## 6 広域連携と担い手育成

近畿圏及び全国の関係自治体、教育機関、文化団体、企業等との連携を進め、やまと言葉文化に関する広域的ネットワークを形成します。あわせて、案内人、書き手、地域文化の語り手等の育成を通じ、市民参加型の事業展開を図ります。

### 実施体制

本事業は、泉佐野市との連携のもと、地域文化資源の調査整理、事業運営、関係者調整等に知見を有する民間事業者が事務局機能を担い、事業全体を進行します。

また、万葉集・和歌文化の現代語訳、英訳、国際文化発信、文化交流事業等については、日本古典詩歌の翻訳・発信に高い専門性を有する専門家等と連携して実施します。

### 寄附により期待される効果

企業版ふるさと納税によるご支援により、次のような効果が期待されます。

- 一 泉佐野市の新たな文化ブランド形成
- 二 地域に残る歴史・景観・文学資源の可視化
- 三 学校教育や地域学習に活用できる文化資源の整備
- 四 文化観光の質的向上と滞在価値の向上
- 五 訪日客や海外関係者に向けた英語による文化発信の強化
- 六 市民・若年層が地域文化に関わる機会の創出
- 七 泉佐野市を核とした広域・全国文化ネットワークの形成

### 企業の皆様へ

本事業は、泉佐野市を核として、日本の言葉文化を、地域・教育・観光・国際交流へとひらく取組です。

企業の皆様からのご支援は、地域文化の継承にとどまらず、子どもたちの学び、文化観光の振興、訪日客への日本文化発信、そして全国へ広がる文化ネットワークの形成につながります。

万葉集や和歌に込められた日本の言葉の力を、現代に生かし、次世代へ、そして世界へ届けるための取組として、ぜひご支援をお願いいたします。